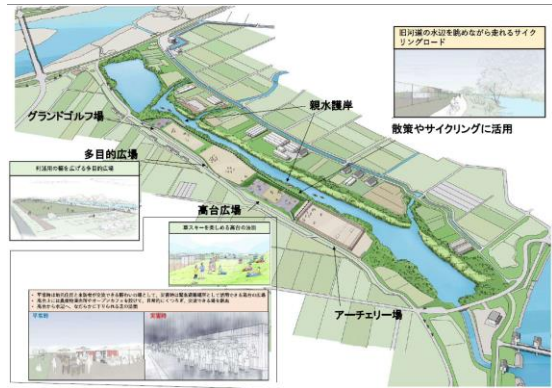


事業概要【宇土走潟地区かわまちづくり事業】

申請者	熊本県宇土市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	709,127千円 (38,137千円)
経費の種類	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・旧河道の親水護岸整備による水辺に親しむ環境の形成や高水敷での広場、アーチェリー場の整備により、交流拠点を創生して、賑わい創出と地域の魅力向上を目指す。 ・地域におけるこどもたちの居場所や遊ぶ場を充実することで、笑顔で子育てができる住み心地のよい環境が整い、交流人口や関係人口の増加、更には移住定住につながるような好循環を生み出すことを目指す。 ・誰もが安心・安全で快適に暮らせる持続可能なまちの実現を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	整備面積43,599㎡の広いエリアの中で、グラウンドゴルフ場、多目的広場、高台広場、アーチェリー場、旧河道の水辺を眺められるサイクリングロード、親水護岸など多様な形態の利活用ができる、こどもたちの遊び場や人が集う賑わいの拠点施設を整備する。 【拠点整備事業経費】 宇土走潟地区かわまちづくり事業の建築工事及び設備整備工事に係る設計費 38,137千円						
地域の多様な 主体の参画	走潟地区振興協会と地域の関係者と共同で施設の維持管理に取り組み、利用者目線での施設の利活用に関する意見について、事業内容への反映に取り組む。 アーチェリー協会と共同で幅広い年代へのアーチェリー活動のサポートを行い、利用者目線での施設の利活用に関する意見について、事業内容への反映に取り組む。 グラウンドゴルフ協会と共同でグラウンドゴルフ活動のサポートを行い、利用者目線での施設の利活用に関する意見について、事業内容への反映に取り組む。 走潟小学校と共同で水辺での学習体験活動の実施に取り組み、こどもたちが主体的に学習できる環境の整備を促進する。 国交省と共同で地元の意見を傾聴しながら、事業内容への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①宇土市の人口（-196人） ②(仮称) 走潟親水運動広場で開催されたスポーツ大会又はイベントの回数（+10回） ③(仮称) 走潟親水運動広場で実施された水辺での学習体験活動の回数（+5回） ④アーチェリー場使用料（+260千円）